



●クロダイは1キロ前後がアベレージ



▲一点の白岩あすかさんが朝イチに釣ったイナダ



▲ソフトな誘いが効果的



●良型クロダイの引きはスリル満点



▶プラカゴはLサイズ、オモリは80号を使用

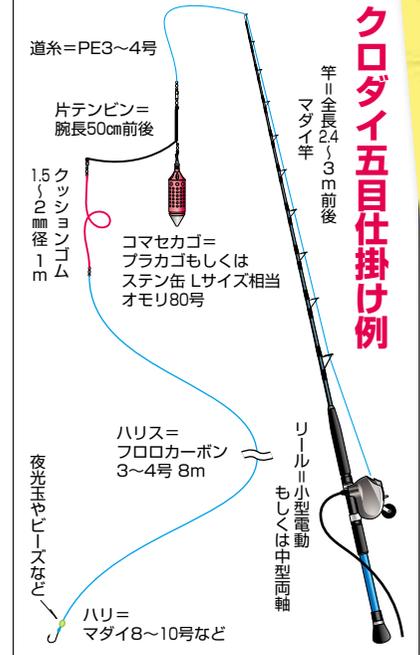


▲コマセ、付けエサともにオキアミを使う

親戚の船に乗っているような雰囲気のアットホームな船宿。いっしん丸の鈴木敏郎船長がタコ漁との兼業で仕立船を始めたのは30年以上前のこと。タコ漁の合間に様々な釣りを研究し、釣り場を広く開拓。現在ではイカを除き、三浦半島の多彩な釣り物を楽しませている。

同船で昨年末から人気を集めているのがクロダイ五目。冬場のクロダイは脂がしっかりと乗っていてその食味は抜群。リピーターも増えたそう。また今期のクロダイは当たり年で0.8〜1.5キロ級を1人で6枚釣った人も。マダイやイナダ、アマダイ、イトヨリなども交じりお客さんに好評を得ている。クロダイ五目の釣期は3月上旬までで、その後はマダイの乗っ込みが始まるのでマダイ五目で出船する。そのほか2月中旬以降のおすすめを鈴木船長にたずねると、まずは昨年好調なアマダイで取材日の前日も最大で1.5キロが上がったそう。釣り場は金田湾や城ヶ島沖などの水深60〜100メートル。30センチ級主体に上がっていて良型のイトヨリやオニカサゴ、マハタなども顔を見せる。またエサの生きイワシが入荷次第ヒラメ、マゴチへも出船する。釣り場は金田湾の水深20メートル前後。エサは8センチ前後のカタクチイワシで胴つき1本バリ仕掛けで狙う。

釣れるヒラメは1キロ前後、マゴチは50センチ前後が中心。ちなみに生きイワシエサの料金は乗船料に含まれる。仕掛けも船長に言えばお手製の仕掛けを無料で分けてくれる。5月まではカワハギも受け付けていてポイントは城ヶ島沖や剣崎沖の水深40〜50メートル。25センチ前後の良型がそろつと



クロダイ五目仕掛け例

初クロダイ釣っちゃいました!

by 白岩あすかさん

この日クロダイ五目に初挑戦した東京都世田谷区の白岩あすかさん。当日の感想を伺ってみました。「いっしん丸は1年半前から乗船していて、マダイやアマダイは釣ったことがあるんですがクロダイは初めて。冬場のクロダイは脂が乗っていておいしいと聞いていたので頑張りました。そのかいあって1キロオーバーをゲットすることができてうれしかったです。今晚、お刺身とかぶと煮ていただきました。朝イチに釣れたイナダも丸まるとしておいしそうだし、寒かったけど楽しい一日になりました!」初クロダイのお味はどうでした? あまりのおいしさにハマってたりして。春から始まるマダイも頑張ってください。



あつてこちらよりもリピーターが多いという。春はカサゴも狙い目。25センチ前後の良型ぞろいでもバルなども交じる。釣り場は剣崎沖の水深15〜30メートル。エサは前日の定置網漁で上がったカタクチイワシ(死にエサ)を使用する。鮮度がいいため食いは抜群とのこと。

今回の釣り仲間

●取材でお邪魔させていただいたのは、東京都世田谷区の八角武さんが幹事を務めるグループ。釣り物はクロダイ五目です。



仲間や家族と沖釣りホリデー!

Charter boat fishing with friends and family

貸し切り船ナビ

仕立専門

●撮影・文/古河好夫

【第32回】
三浦半島金田湾

いっしん丸

TARGET クロダイ五目

三浦半島金田湾のいっしん丸は、金田湾や城ヶ島沖などのマダイやクロダイ、アマダイ、ヒラメといった人気の釣り物得意とする船宿。漁師でもある船長が大型船でゆったりと楽しませてもらえる。休日も3名から仕立てられるので少人数のグループにもおすすめです。

鈴木敏郎船長に聞きました! クロダイ五目のコツ

「タナは海面から取ります。仕掛けを投入したら指示ダナ+5メートルほどビシを沈めて、コマセを振り出しながら指示ダナに合わせてください。タナを取ったらソフトな誘いを入れることも大切です。竿先を大きくゆっくり

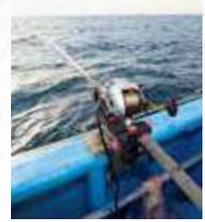
上下させてエサをフワフワと漂わせます。置き竿でも釣れないことはないですが、誘いを入れたほうがアタリは増えます。あとは手返し。ある程度待ってアタリがなければ仕掛けを上げて、コマセを詰めてエサを付け直して再投入してください。アタリがきたら、竿に魚の重みが乗ったところで大きく合わせて、巻き上げてください」



三浦半島金田湾
いっしん丸
ISSHINMARU
•Kaneda bay, Miura Peninsula
☎046-889-2427 (詳細は巻末の情報欄参照)

料金プラン

●3名より受付。3名までは1人1万1000円。4名以上は1人1万円。最大で16名まで(ワラサ、マダイは最大で10名まで)。女性は1000円引き。下船後に乗船場で精算。



▲電動リールのレンタルタックルはロッドキーパー付き
◀鈴木 敏郎船長



●下船後におかみさんからタコ飯のおもすびや三浦野菜などのお土産が渡される

利用ガイド

- 【予約方法】**
電話にて人数、希望の釣り物などを伝えて日程を確保
- 【出船時間】**
5時半～12時半(季節によって変動あり)。沖揚がりまで最大7時間
- 【エサ、氷、仕掛けなど】**
エサ、氷、飲み物(ペットボトルのお茶)付き。希望者には仕掛けを無料進呈
- 【レンタルタックル】**
手巻きリールのセットは無料、電動リールのセットは1000円
- 【集合場所】**
金田港に集合。車は乗船場に隣接する駐車スペースに停める
- 【備考】**
お土産付き。1.5キロ以上のアマダイ、30センチオーバーのカサゴ、3キロオーバーのマダイを釣った人にはオリジナル大型Tシャツを進呈



●船は17トンの大型船。12名までが釣りやすいと船長

【金田漁港入口から乗船場まで】



①佐原方面から向かう場合は金田漁港の入口を左折



②港内に入ったら突き当たりまで直進



③突き当たりを左折して直進



④そのまま進むと駐車スペースに着く



《釣り物カレンダー》

釣り物	シーズン(月)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
マダイ		🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟
クロダイ五目		🐟	🐟	🐟									🐟
ヒラメ&マゴチ		🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟
カサゴ					🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟	🐟
カワハギ		🐟	🐟						🐟	🐟	🐟	🐟	🐟
アマダイ		🐟	🐟	🐟	🐟					🐟	🐟	🐟	🐟
ワラサ									🐟	🐟	🐟	🐟	🐟
イナダ五目											🐟	🐟	🐟



タヌ取りは仲間と協力して行おう



●アマダイも上がった



●イナダもよく交じる



●冬場のクロダイは脂が乗り抜群の食味が味わえる

▼クロダイの釣り場は金田湾周辺の水深50メートル前後

●大型のイトヨリも登場



●釣り方は基本的にコマセ釣りと同じ

いっしん丸のココが好き!

幹事の八角 武さんに聞きました!
おだやかな人柄の船長に大型船で毎回楽しませてもらってます。おかみさんが持たせてくれるお土産もうれしいです!

「いっしん丸は15年ほど前から利用していて今月イチペースで仲間と乗船しています。大型船なのに休日も3名から受け付けでくれるので助かります。船長はおだやかな人柄で船上では一日のんびりと楽しませてくれます。帰りにおかみさんが持たせてくれるタコ飯のおにぎりや三浦野菜などのお土産もうれしいですね。今日は朝イチにいいサイズのクロダイが出たのでよかったです。イナダやアマダイなども釣れて仲間も楽しめたようです。来月の予約を入れてから帰ります」
当日は5名で乗船し、1人あたりの料金は1万円(女性は9000円)。ご協力ありがとうございました。



舵を握る鈴木敏郎船長は優しく大らかな人柄で、船上はまるで親戚がやっている釣りに乗っているような雰囲気。下船後におかみさんが握ってくれたタコ飯のおにぎりや三浦野菜といったお土産を渡してくれるのもうれしい。ぜひ家族や仲間を誘って出かけたい。癒されます。

八角武さんが幹事を務めるクルーがクロダイ五目で仕立てた船にお邪魔させていただいた。当日は6時半に出船。鈴木船長に近況を伺うと、クロダイは好調で日によってイナダやアマダイなども交じり楽しめるとのこと。約20分ほど走った金田湾周辺の水深50メートル前後で開始となった。

7時半を過ぎたところで今度は幹事の八角武さんにヒット。ややあって取り込まれたのは1.5キロ級の立派なクロダイで、「早めに本命が出てよかったですよ!」と喜色満面。その後もポツポツと0.7〜1.3キロ級のクロダイが取り込まれ、前出の白岩あすかさんも初クロダイをゲットして笑顔が弾けた。「この時期のクロダイは本当にうまいですからね。今晚はおいしい刺身が食べられると思いますよ!」と鈴木船長もニコニコ。中盤戦に差しかかるとクロダイの食いは一服状態となったが、すでに3枚釣り上げている人もいてなかなかの盛り上がり。潮変わりを迎える後半戦に期待したが、なかなか復調せず沈黙の時間が続く。終了間際に右洞の間で赤い魚が浮上し、一瞬マダイかと思われたが35センチ級のアマダイであった。続けて大きなイトヨリも取り込まれたがクロダイは追加されることなく午後1時半の沖揚がりを迎えた。金田湾周辺のクロダイ五目は3月上旬までがチャンス。脂が乗ったクロダイを味わいたい方は早めの釣行をおすすめする。